

みどりの推進課長あいさつ

事務局（進行）

議事に先立ち本委員会が、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱（資料1）第6条第2項の規定に基づき、過半数以上の出席があり、成立していることを報告

資料配付

当日配布資料を含め資料確認

委員長あいさつ

議題

【事務局】

ここからは委員長に議事の取り回しをお願いします。

【委員長】

「議題(1)報告事項 令和6年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」事務局から説明願います。

【事務局】

「令和6年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」説明いたします。資料2、資料3、資料4を御覧ください。

～ 資料をもとに説明 ～

【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見などがありましたら発言をお願いいたします。

【委員】

学校連携事業について、今までと同じようにやっているのですか。（違いはあるか）

【事務局】

基本的には変わりません。今年度も各小学校で任意の3学年がきています。学年ごとに学校とこども塾が相談して選んだプログラムをクラスごとに体験しています。

令和5年度はコロナ禍の明けた6月から始めましたが、今年度は5月から実施しているため、1学期中の実施回数が若干多くなっています。

【委員】

プレーパークについて、何回かお試しをやったようですが同じ団体ですか。

【事務局】

同じ団体になります。運営希望団体は1団体のみです。

【委員】

お試しプレーパークでは、どんなことをやっているのですか。

【事務局】

かまどを利用して昼食を作ったり、焚き火して思い思いに過ごしています。遊具を持ってきているようすはありません。

竹を利用し、割るなどして食べる道具を作ったりしていました。

【委員】

学校連携事業ですが、食のプログラムはメニューを選べるのでしょうか。

プログラム年間計画表を見ると、本来3月（ひなまつり）行事に関わる「おこしもの作り」を9月にやっているようですがどうですか。

【事務局】

プログラム内容を学校と相談する際に、学校側の要望を受けて相談の上、決めています。

日程は学校の年間予定に合うようにしているので、（もともとの行事の）本来の季節感と合わないこともあります。

【委員長】

学校のクラス人数は何人くらいですか。

【委員】

現在は1クラスあたり30人から35人くらいです。

【委員長】

他にございませんか。

無いようですので、次第の「3 視察」について、事務局より説明してください。

【事務局】

～ 視察するプログラムについて説明 ～

平成こども塾サポート隊 創作班プログラム「中国の楽器 二胡を作ろう」

講師 若杉廣己さん

「ケガと弁当は自分持ち」で、子どもたち自身になるべくやらせたいという考えのもと、竹や木などの素材から鋸や錐などの工具を用いて自分で作品を作り出す工作を行っています。

～ 全員でプログラムの視察 ～

【委員長】

見学お疲れ様でした。御質問や御意見はありませんか。

【委員】

子どもたちがナイフを使っていたのを見ていたが、危ない使い方をしていなかった。使い方について講師が指導しているのですか。

【事務局】

(今回のプログラムの講師は) 本当に危険だと考えられる時以外はなるべく子どもの考えで使わせています。

(原則的には講師の意見を尊重するが) 我々職員が見まわる際に、正しい使い方を指導することはあります。

【委員】

学校での指導では、子どもたちに「安全な使い方」を指導するために、いくつかの策を講じ、たいへんな思いをしている。「体験から学ぶ」ことも必要だと感じました。

【事務局】

今回の講師のプログラムには常連も多いので、参加者は道具の扱いに徐々に慣れきてきているのかもしれませんが、初めて参加する子どもだと危うさもありますが、「木の棒を立てて削るといい」などとアドバイスすると、近くにいる子どもたちも聞いていて、だんだん上達するように思われます。子どもを通じて親にも伝えていく感じです。

【委員】

親の世代が道具の使い方がわからない場合もあります。子どもだけで無く親にも教えていくことも大事だと思いました。

【委員】

刃物など道具の管理はどうしているのですか。

【事務局】

小刀は職員が研いでいます。左利き用も4本あります。

【委員】

道具の整備がしっかりしていることがいいと思います。

【委員長】

他にございませんか。

【委員長】

委員からも特に無いようですので、議事については終了とします。
ここからは、会議の進行を事務局にお返しします。

【事務局】

それでは、事務局で進行させていただきます。
次第「4 その他」について、事務局より説明させていただきます。

【事務局】

今後の予定ですが、今年度は、あと1回委員会の開催を予定しています。
第3回は次年度プログラムの年間事業計画について御意見をいただいております。
つきましては、委員の皆様は、次回の日程について、2月を候補としておりますので、
相談の上、日にちを決定したく存じます。

協議の結果下記の日程となった。

令和6年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会予定日

令和7年2月28日（金）午前10時から

内容は、令和6年度事業の経過報告と「令和7年度平成こども塾プログラム年間事業計画」を予定。

詳細は、日程が近くなりましたら、通知させていただきます。

【事務局】

他にございませんか。

【事務局】

それでは、以上をもちまして、令和6年度第2回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。

ありがとうございました。